



令和7年度（2025年度）

第19回定例庁議

令和8年1月21日（水）午前8時30分～
第一応接室（担当：総合戦略室 内線1111）

1 報告事項

- (1) 松本市図書館へのＩＣ機器等の導入について……………（教育委員会）
- (2) 「第72回文化財防火デー」国宝松本城消防総合訓練の開催について…（文化観光部）

庁議日程について

第20回定例庁議	2月10日（火）	8時30分～
第21回定例庁議	2月27日（金）	8時30分～

庁議資料
8. 1. 21
教育委員会

(報告事項)

松本市図書館へのＩＣ機器等の導入について

1 趣旨

利用者の利便性向上及び職員の業務効率化を目的に、全館にセルフ貸出機等のＩＣ機器を導入することについてその概要を報告するものです。

2 導入するＩＣ機器の概要

(1) 導入するＩＣ機器（詳細は別紙のとおり）

- ア セルフ貸出機
- イ 自動返却機
- ウ セルフ予約棚
- エ セキュリティゲート
- オ 蔵書点検機器

(2) 期待される効果

- ア 利用者の待ち時間の短縮
- イ 非対面で貸出と返却が行えるため利用者のプライバシー保護
- ウ 処理時間の短縮により、レファレンス等の窓口業務の重点化

(3) 供用開始日

令和８年３月３日（火）予定

3 周知方法

- (1) 各図書館の館内掲示により周知します。
- (2) 松本市ホームページ、松本市図書館ホームページ、松本市図書館 facebook、X（旧 Twitter）及び LINE 公式アカウント及び広報まつもと２月号に掲載します。

4 今後の進め方

- (1) 設置作業に伴い、前後の休館と合わせ２月２５日（水）及び２６日（木）は全館臨時休館します。
- (2) 設置に伴うインターネット上のサービス休止はありません。
- (3) サービスポイントでは通常どおり予約した資料を受け取ることができます。
- (4) 次期開催の市議会経済文教委員協議会に報告します。

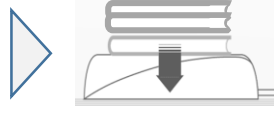
担当 中央図書館
館長 藤森 千穂
(内線 2474)

I C機器の概要

別紙

	導入機器	説明	現状(バーコード利用)	メリット	導入台数	
					合計	内訳
貸出・返却	セルフ貸出機	利用者が本を複数冊同時に置くだけで貸出処理が完了する。	利用者が本のバーコードを1冊ずつ読込むが読取りづらいため、職員が行う貸出処理より時間がかかる。	【市民】 ・待ち時間短縮 ・非対面での処理が可能 ためプライバシーの保護 【職員】 ・処理時間短縮 ・レファレンス等の窓口業務の重点化	14	中央3、南部2、その他分館各1
	自動返却機	利用者が本を返却口から入れることで仮返却処理がされ、すぐに別の本の貸出を行うことができる。	職員が汚破損の確認をしたのち、本に貼付されたバーコードを1冊ずつ読込むため時間がかかり、すぐに次の貸出処理ができない。		3	中央2、南部1
予約本の受取り	セルフ予約棚	予約本の受取を利用者がセルフ予約棚から取出し、セルフ貸出機を使って借りることができる(セキュリティゲートあり)。	窓口にて職員が探し、割り当てが正しいか1冊ずつ確認した上で貸出処理を行う。		2	中央1、南部1
入退館	セキュリティゲート	出入り口に設置し、貸出されていない本の持ち出しを防ぐ。	本の盗難を防ぐことができない。	・所在不明資料の削減 ・利用者への提供を待たせず、買換えも削減	10	中央2、南部1、鎌田、寿台、中山、島内、空港、梓川、波田各1
蔵書の点検	蔵書点検機器	資料を棚から動かさず、複数冊同時に点検できる。 所在不明本は、ハンディリーダーで位置を探索することができる。	棚から本を取出し、バーコードを一冊ずつ読込んで確認する。 所在不明資料は、職員が目視で点検して検索する。	【市民】 ・休館日が減り、利用可能日数が増加 【職員】 ・処理時間の短縮	5	各館共用

貸出返却処理



セルフ貸出機



自動返却機



セルフ予約棚



蔵書点検ハンディターミナル

I Cタグ対応
セキュリティゲート



庁議資料
8. 1. 21
文化観光部

(報告事項)

「第72回文化財防火デー」国宝松本城消防総合訓練の開催について

1 概要

文化庁・消防庁は、毎年1月26日を文化財防火デーとし、火災等の災害から守るため、文化財防火運動を全国展開しています。

松本城では、この日に併せて毎年消防総合訓練を開催してきましたが、本年度は、6年ぶりとなる松本広域消防局、松本市消防団との合同訓練を実施します。

今回の訓練では、外国人観光客避難誘導訓練を新たに取り入れ、訓練の後半では、松本広域消防局、松本市消防団、松本城自衛消防隊による一斉放水訓練を行います。地元町会等へも参加を呼びかけ大規模な訓練を開催するものです。

2 実施内容

(1) 日 時 令和8年1月26日(月) 9時～10時

(2) 場 所 松本城天守、本丸庭園

(3) 参加者 松本広域消防局、松本市消防団、地元町会、松本古城会等

(4) 内 容

ア 松本城自衛消防隊による通報・避難誘導・初期消火・救護所開設訓練

イ 現場指揮本部設置及び情報収集伝達訓練

ウ 救急救護訓練及び救助訓練

エ 消火訓練(援護注水・放水体制確保・一斉放水)

オ 外国人観光客避難誘導

(多言語音声翻訳アプリ、メガホン型多言語音声翻訳サービスを活用した本年度の新たな訓練)

3 その他

(1) 文化財防火デー広報及び訓練実施について本丸庭園に看板を設置します。

(2) 訓練の開催についてプレスリリースを行います。

(3) 訓練終了後、国宝旧開智学校校舎及び周辺でも訓練を実施します。

担当 松本城管理課
課長 松岡 由香
(内線2475)